

2025 年 10 月 17 日 第 3530 回例会

於： 横須賀商工会議所



- <点鐘・開会> 12:30 山下 会長
<斉 唱> 「それこそロータリー」
<ゲスト紹介> *国際ロータリー第2780地区 ガバナー 松下 孝 様
 " ガバナーエレクト 中込 仁志 様
 " 第1グループAG 桐ヶ谷 主税 様
 " 2026-27地区幹事 長南 光紀 様
 *米山奨学生 朴 裁潤 様

- <会 長 報 告> *第4回会長・幹事会 報告
 *第4回理事役員会 報告
 *「ひご たくみ」コンサートチケットのご案内について

- <委員長報告> *会計 鷺尾会員より2024-25年度 会計報告
 *監事 三堀会員より2024-25年度 監査報告

<米山奨学生へ奨学金授与>

- <幹 事 報 告> *例会終了後、松下ガバナーとの懇談会開催（例会場）

- <出 席 報 告> *出席委員会 加賀本副委員長から10月17日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出席数(ZOOM 出席数)	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
112名	98名	66名(1名)	32名	7名	73.74%

メイクアップ: 小澤、加藤(元)、小林(一)、小林(康)、鈴木(之)、萩原、藤村 各会員
横須賀RAC例会出席

<ニコニコ報告>

- ・国際ロータリー第2780地区ガバナーエレクト 中込仁志様 本日は公式訪問を勉強させて頂きに参りました。高橋隆一AGEのご輩出に感謝申し上げます。
- ・第1グループガバナー補佐 桐ヶ谷主税様 本日はガバナー公式訪問でいかがでしたか。よろしくお願いいたします。
- ・次年度地区幹事 長南光紀様 横須賀ロータリークラブの例会にお邪魔をさせていただきます。宜しくお願い致します。
- ・三 役 国際ロータリー第2780地区ガバナー 松下孝様、ガバナーエレクト 中込仁志様、第1グループガバナー補佐 桐ヶ谷主税様、次年度地区幹事 長南光紀様、本日はようこそお越し下さいました。昨日までの雨がうその様な、皆様をお迎えするにふさわしい晴天に恵まれ、ホッとしています。松下ガバナー、本日の卓話どうぞ宜しくお願い致します。
- ・植 田、角 井、椿、加藤(備)、秋 葉、竹 株、梁 井、谷、杉 浦、佐久間、
権 田、高橋(備)、前 田、江 口、吉田(備)、加賀本、波 島、八 木、井 上、
小佐野、飯 塚、久保田、齋藤(眞)、上 林、吉田(久)、松本(備)、小保内、宮 島、徳 永、
田 邊、田 中、澤 田、土 田、三 堀、齋藤(備)、川 名、池 田、杵 渕、長 尾 各会員
国際ロータリー第2780地区ガバナー 松下孝様、ようこそお越し頂きました。本日の公式訪問よろしくお願いいたします。
- ・大野(備)、小山(備)、鷺 尾、角 井、八 巻、佐久間、高橋(備)、
渡 邊、松 川、物 井、新 倉、波 島、齋藤(眞)、小佐野 各会員
国際ロータリー第2780地区ガバナー 松下孝様、ガバナーエレクト 中込仁志様、
第1グループガバナー補佐 桐ヶ谷主税様、次年度地区幹事 長南光紀様、米山奨学生
朴 裁潤様、ようこそお越し下さいました。例会をお楽しみください。
- ・岡田(備) 会員 松下ガバナー、中込ガバナーエレクトようこそ横須賀ロータリークラブへお出でくださ

いました。本日は所用の為欠席となり申し訳ございません。又、横須賀にお越しください。

- ・三 役 米山奨学生 朴 裁潤さん、本日はようこそお越しくださいました。試験や実習とお忙しい日々をお過ごしとの事。この例会が息抜きの一時となれば嬉しいです。どうぞお楽しみください。
- ・久保田 会員 誕生月祝いとして
- ・土 田、Loknath 両会員 入会月祝いとして
- ・松本 剛、物 井 両会員 ホームページの似顔絵と動画が完成しました。ガバナーも絶賛の出来栄です。ぜひご覧下さい。堀川会員ごくろうさまでした。
- ・植 田、秋 葉、竹 株、Loknath、高橋 隆、瀬 戸、波 島、真 野、久保田、齋藤 眞、笠 木、三 井 各会員
食欲の秋、カレーの町横須賀の名物海上自衛隊「横須賀海自カレー」が新しい味でリニューアルされます。ヤチヨの鈴木会員や他の会員も関わっており、19種類ある新レシピで11月中旬より市内各店舗で提供されるようで楽しみです。
- ・石 田、堀 川、梶 木、荻 山、高橋 隆、小山 陽、加賀本、波 島、柴 田、比 護 各会員
スポーツの秋、サッカー・キリンチャレンジカップ、日本はブラジルに見事逆転で勝利しました。フル代表の試合では初めてになるそうです。野球も大リーグ日本プロ野球共に盛り上がっていますね。

<卓 話>

「ガバナー 公式訪問」

国際ロータリー第2780地区
ガバナー 松 下 孝 様



簡単に自己紹介させていただきます。所属クラブは第7グループの伊勢原ロータリークラブでございます。出身は福井県でございます。職業分類は情報システムで、伊勢原にてミャンマー人を中心にプログラム開発を行っています。元々は、プログラマーで1996年に独立し、そこそこの会社になりましたが共同経営者に後を任せて、息子の会社で顧問を務め、人事関係を見ておりました。2023年11月に新会社を創立し、現在は7名の高度技術者を日本に招聘して業務を行っています。続きまして、「親睦 Fellowship」と「奉仕 Service」について、私のロータリー感を交えてお話しします。親睦とは仲間としての信頼であり、奉仕とは人のために行動する行為、心の持ち方です。ですからロータリーのサービス奉仕は、相手の気持ちを察して、人のために行動する行為であり、実際の奉仕活動を行う前提として心の持ちようを表したものです。私は、単なる奉仕団体、慈善団体とは思いたくはありません。ロータリーの根本は、自身が物心両面で成長するため行動すること(I serve)だと思

います。私の座右の銘は「積善余慶(積善の家には必ず余慶あり)」です。読んで字のごとく、善行を積み重ねれば必ず良いことがあるということですが、善行を積んだ人に直接報いがあるわけではありません。ロータリーは、見返りを求めず、他者のために良いことを行うことを要求します。更に、この言葉はロータリーの

「隠匿の美」にもつながるのではと思います。自分のために見返りを求めず、奉仕活動や寄付を行うこと「利他」に繋がると思います。

会員増強・維持についてです。まずは、何故会員増強・維持が必要かということです。当然クラブのためですが、会員増強・維持の第1の目的は、クラブの存続です。新しい会員を迎えることで、社会的装置としてロータリー活動を未来に引継がなければなりません。第2の目的は、会員の学びと成長のために、新しい会員の経験と知識が必要だという事です。更に、ロータリー研究会や国際大会を通じてロータリーがワールドワイドだと感じていただけたらと思います。台北国際大会への大勢のご参加をお願いします。

ロータリー財団 (TRF) についてです。The Rotary Foundation(TRF)は、世界中のロータリアンの寄付で支えられている非営利財団です。TRF は4つの寄付を基に活動をしています。年次基金、恒久基金、遺贈基金、ポリオプラス基金です。ロータリー財団は、寄付が直接プロジェクトに使われる率は90%以上であり、ユニセフや日本赤十字社に比べても高い率を維持しています。R I本部の運営費に使われている訳でないことだけは誤解のないようにお願いします。

米山奨学生についてです。ご存知の通り、米山奨学会は1952年東京RCが米山梅吉氏の偉業を讃えて設立。海外からの留学生を日本全体で支援する日本が世界に誇るプロジェクトです。地区補助金、グローバル補助金を使って今年度は5名の奨学生を送り出していますが、彼らが裕福かそうでないかは選考基準にはありません。実行力のあるクラブの出現を期待しています。

危機管理についてです。青少年事業から始まった危機管理ですが、ロータリアンを取り巻く様々なリスクを網羅するようになりました。会社同様、何か起こった時への事前の対応は大切だと思います。但し、過剰な対応はNGです。現在、ボランティア誓約書等、手続きの改良を検討中です。

ICC(Intercountry Committee: 国際共同委員会)についてです。国際共同委員会は、R I直轄ではなく、複数の地区やクラブが国境を越えて協力するために設置される特別委員会です。その目的は、友好クラブ(姉妹クラブ)の交流促進、国際奉仕プロジェクトの企画・実行、青少年交換や財団の国際的なプログラム支援、災害支援や人道支援での国際協力の調整などです。戦争終結はまだ先が見えませんが、現在も含めた将来のウクライナ復興支援と国際交流はロータリアンにとって関心が深いのでは無いでしょうか。

※内容を省略して記載しております。

<閉会・点鐘> 13:30 山下 会長

週報担当 秋 葉 菜保子